動物愛護管理センター新築工事設計業務

計　画　概　要　書

1　趣旨

人と動物が共生する社会の実現に向けて、岩手県と盛岡市が共同して、動物愛護思想の普及啓発等の拠点施設となる動物愛護管理センターを整備しようとするものである。

本書は、岩手県と盛岡市が令和７年３月に策定した「岩手県と盛岡市が共同で設置する動物愛護管理センター整備基本計画」を踏まえ、設計プロポーザルの技術提案のための資料として、この基本計画の内容を補完するものである。

2　敷地概要

(1) 敷地の場所　盛岡市三ツ割四丁目地内（旧岩手県営野球場敷地の一部）

(2) 敷地面積　6,372.92 ㎡

(3) 都市計画　都市計画区域内（市街化区域）

(4) 防火地域　指定なし

(5) 用途地域　①第一種低層住居専用地域（建ぺい率：50%、容積率： 80%）

②第一種住居地域　（建ぺい率：60%、容積率：200%）

※　敷地の過半を第一種住居地域が占めるため、用途規制は、当該地域の規定が適用される。

(6) そ の 他　屋根不燃区域内、公共下水道処理区域内

3　施設概要

施設区分		想定床面積	備　考
屋内施設（建築物）	愛護啓発・交流ゾーン	約 140 ㎡	必要諸室等については、参考資料「諸室構成一覧」(P3) に示す。
	動物保護・収容ゾーン	約 380 ㎡	
	事務管理ゾーン	約 110 ㎡	
	その他附帯施設	約 300 ㎡	
	計（上限値）	922 ㎡	
屋外施設	芝生広場（ドッグラン）		左記面積には、倉庫の床面積（56 ㎡を上限）を含む。
	駐車場		
	倉庫	約 2,300 ㎡	

※　附帯する電気設備、機械設備及び外構を含む。

4　計画条件

「岩手県と盛岡市が共同で設置する動物愛護管理センター整備基本計画」によるほか、以下の条件を考慮すること。

(1) 各施設の配置計画に当たっては、施設機能や敷地条件等を踏まえた最適なゾーニング・動線計画とすること。

(2) 屋内施設は、原則として平屋建てとし、構造については、本プロポーザルにおける提案を踏まえ、設計において具体に検討するものとする。提案に当たっては、上記基本計画及び本書に示す条件等を勘案し、最適な構造を選定すること。

(3) 屋内施設の環境性能は、Nearly ZEB 相当以上の水準を確保すること。(創エネ設備の能力等については、本プロポーザルにおける提案を踏まえ、設計において具体に検討すること。)

(4) 施設の特性（動物の飼養等）や立地環境を踏まえ、周辺環境に対して、十分に配慮した計画（防音、防臭、逸走防止対策等）とすること。また、維持管理の容易性にも配慮すること。

(5) 芝生広場は、500 ㎡程度の広さとし、イベント等の普及啓発活動や、動物とのふれあい、犬の運動等のために利用できる計画とすること。(表面を芝生以外とする提案も可)

(6) 駐車場は、56 台分程度の駐車台数を確保できる計画とすること（想定：来客用 35 台（うち車椅子使用者用１台以上)、職員用 16 台、大型バス１台、公用車４台)。また、駐輪スペース（10 台分程度）を設けること。

(7) 外構計画においては、動物慰霊碑の配置を考慮すること。(既存慰霊碑の移設を想定しているもの。広さは、２m四方程度を見込み、落ち着いた場所を選定すること。)

5　予定工事費（概算）

約 10 億円（税込み）

※　概略の見込額であり、正式な工事費（予算）は、今後の検討を踏まえて確定するものである。

6　整備スケジュール（予定）

- 令和７年度　　測量調査、基本設計、地質調査
- 令和８年度　　実施設計（計画通知等手続を含む。）
- 令和９～10 年度　建築工事

※　本業務の対象は、上記のうち「基本設計」及び「実施設計」に係る部分である。

7　その他

(1) 技術提案の検討に当たり、本書と「岩手県と盛岡市が共同で設置する動物愛護管理センター整備基本計画」との間に相違がある場合、原則として本書の内容を優先するものとする。

(2) 本書の内容は、設計段階での検討を踏まえて適宜見直しを行う場合がある。

(3) 敷地の地質調査は、配置計画等の確定に合わせ、令和７年度の後半に別途実施する予定である。

(4) 敷地内の構造物（導入路部分及び既存フェンスを除く。）については、別途、県が撤去する予定である。(既存フェンスの解体及び新規フェンスの設置に係る設計は、本業務に含む。)

参　考

動物愛護管理センター

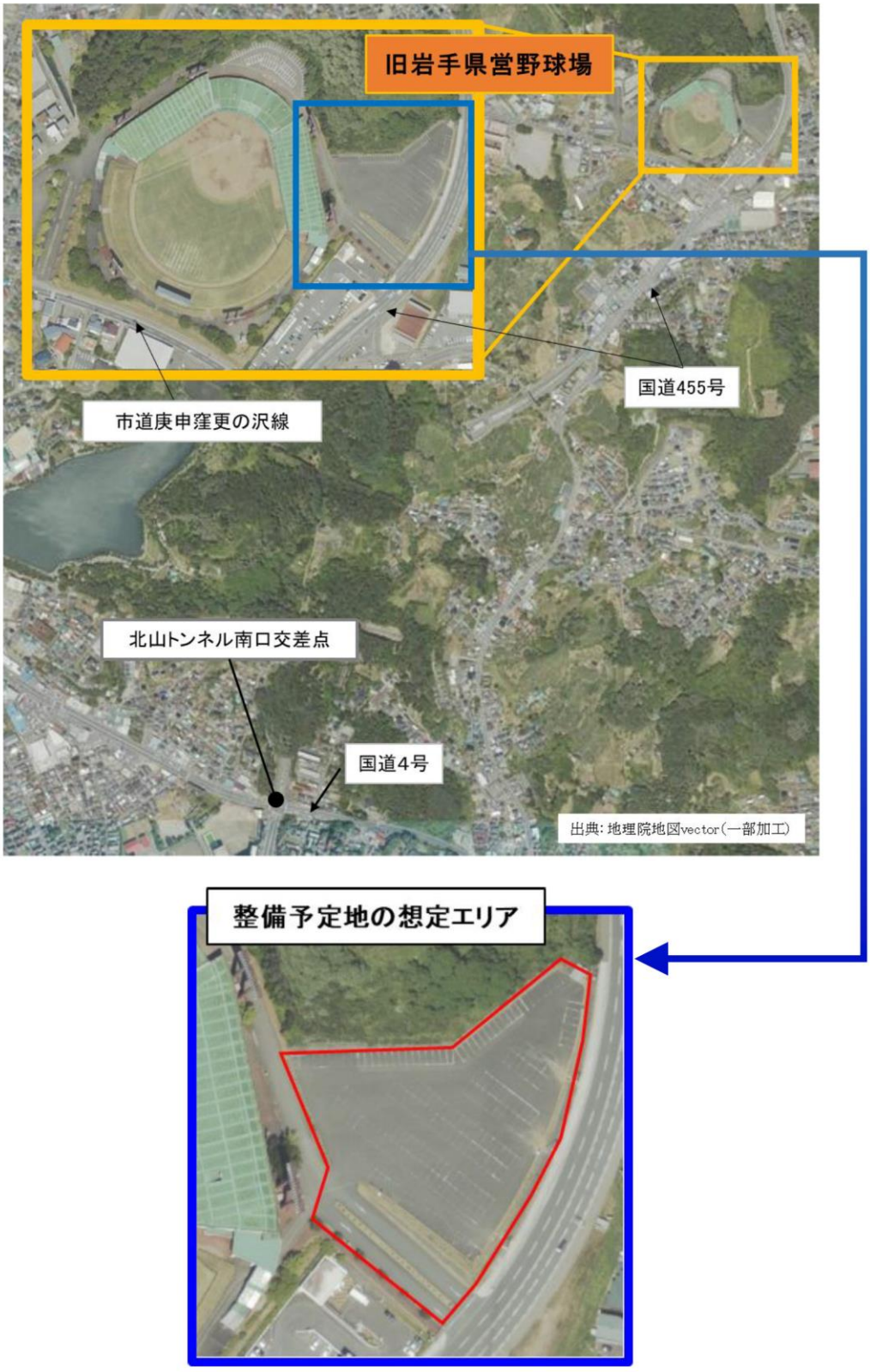
諸室構成一覧

1　本表は、プロポーザルにおける技術提案のための参考資料であり、想定する必要諸室と室面積（概略）等を提案の目安として示すものである。（提案者による独自の提案を妨げるものではない。）

2　この内容は、設計段階において適宜見直しを行う場合がある。

○屋内施設　（㎡）

エリア	諸室等		室数	面積	用途
愛護啓発・交流ゾーン	多目的ルーム		1	104	研修会、しつけ方教室、譲渡会等
	多目的ルーム倉庫		1	15	多目的ルームの椅子、机の収納
	ボランティア室		1	24	関係団体等との打合せ等
	計			約140	
動物保護・収容ゾーン	犬	保護犬室	1	9	施設感染防止（収容動物の駆虫）、施設環境馴化
		譲渡犬準備室	1	9	譲渡準備のワクチン接種や人間馴化
		譲渡犬室	10	31	譲渡対象犬の飼養管理（来場者入室あり）
		犬入院室	1	6	手術等を行った犬を収容
		隔離観察室	1	6	重篤な感染症に罹患又はその疑いの犬を収容
	猫	猫保護室	2	23	施設感染防止（収容動物の駆虫）、施設環境馴化
		譲渡猫準備室	2	23	譲渡準備のワクチン接種や人間馴化
		譲渡猫室	4	88	譲渡対象猫の飼養管理（来場者入室あり）
		猫入院室	1	11	手術等を行った猫を収容
		猫療養室	1	18	猫エイズ・猫白血病の感染が確認された猫を収容
		隔離観察室	1	3	重篤な感染症に罹患した疑いの猫を収容
	一時収容室		1	6	治療不可の動物を収容（殺処分等）
	搬入室（前室）		1	36	動物の搬入、検疫等
	トリミング室		1	16	譲渡用の犬のトリミング
	準備室		1	11	餌の調整・給餌等の器具類の滅菌等
	リネン室		1	7	動物や作業従事者に使用する作業着、タオル等の洗濯
	診察室		1	20	収容動物への必要な治療や検査等
	手術室		1	14	不妊去勢手術・その他必要な外科的処置
	X線室		1	6	骨や内臓の状態確認
	カルテ庫・薬品保管庫		1	12	薬品等の保管
	倉庫		1	16	餌やシーツ、猫砂などを保管
	犬猫以外の動物の収容室		1	6	犬猫以外の負傷動物を収容
	計			約380	
事務管理ゾーン	事務室		1	73	
	物品庫		1	3	
	給湯室		1	6	
	更衣室		2	12	
	シャワー室		2	6	業務対応後の職員の衛生保持
	相談室		1	7	引取等の対応
	計			約110	
その他附帯施設	トイレ		2	34	
	多目的トイレ		1	5	
	機械室		1	18	施設内の各種設備の制御盤等を設置、集中管理
	エントランス		1	76	玄関ホール。多目的ルームと連携
	廊下			163	
	計			約300	



位　置　図

「岩手県と盛岡市が共同で設置する動物愛護管理センター整備基本計画」から抜粋